

ブレーメン応用科学大学/ ドイツ連邦共和国

Die Hochschule Bremen, University of Applied Sciences/ Federal Republic of Germany

大学紹介

1982年に設立された公立大学である。8,000人あまりの学生が学び、約270校の海外の大学と締結し国際的学術交流がさかんに行われている。大学が所在するブレーメンはドイツで10番目の大都市である。

学事日程

春学期:3月～6月/ 秋学期:10月～1月

WEBサイト

Die Hochschule Bremen,
University of Applied Sciences



学べる学問

国際ビジネス、建築、環境工学、社会学・メディア、電子工学・コンピューター、サイエンス科学など

留学条件

学部2年以上
ドイツ語 CEFR B2 レベル
英語 CEFR B2以上

留学体験

ブレーメンは比較的治安が良く大きな問題なく過ごすことが出来ました。日本よりはスリなどの犯罪は多いので、携帯電話やお財布の管理には気を付けていました。物価は、日本とほとんど変わらなかったと思います。

ドイツ国内では、基本的に英語が通じるので、銀行開設及び諸手続きは英語で行うことが出来ました。しかし、やはりドイツ語が理解できないと、交通情報や郵便物など分からなくて不便なことも多くありました。ドイツの人たちは一見怖そうに見えますが、話してみると優しい人も多く、コミュニケーションをとることが出来ました。お茶大では学部生ですが、現地では大学院生コースに入り、電気工学を専門に勉強しました。正直内容はとても難しかったです。同じ講義をとっているインド人の友達と協力して課題をこなし、何とか頑張っていました。後半は、語学に重点を置いて受講しました。

(2017年度交換留学派遣 理学部 物理学科 3年)